

<ちょこっとコラム④⑨>

(聖書時代の生活と文化 その⑨)

博士たち *Magi*

クリスマス物語に羊飼いと並んで必ず登場するのが、東方の三博士です。新共同訳聖書では「占星術の学者たち」と訳されています。羊飼いがルカにしか出てこないのに対し、博士はマタイにしか記されていません。東方で星を見た彼らは、エルサレムへ来てヘロデ王に「ユダヤ人の王としてお生まれになった方はどこにおられるか」と聞きます。星が先立って進み、幼子イエスのいる場所の上に止まり、家に入って、黄金、乳香、没薬を贈り物としてさげたとあります。彼らが「三人」であったとは記されておらず、この贈り物の数からその説が定着したと言われます。